

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年12月23日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	尾張旭市	代表者名	森 和実
担当者部署	企画部	連絡先電話番号	0561-76-8107
担当者役職	主査	担当者氏名	伊藤 正貴
		連絡先E-mail	
住所	488-8666 愛知県尾張旭市東大道町原田2600-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	浦田 真由
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	打合せ全体を通して的確なアドバイスをいただいた。
アドバイザーへの要望事項	

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年12月21日	10時00分	11時00分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	7人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・今後のスケジュールについて ・官民データ活用推進計画、個別施策について	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・官民データ活用推進計画、個別施策の素案作成に向けた準備	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・官民データ活用推進計画、個別施策の素案作成に向けた検討	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・今後のスケジュールの見直し ・官民データ活用推進計画の内容の見直し ・個別施策の検討	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	持ち越しとなった内容はあります。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート実施すべき内容が無かったため、実施していません。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	官民データ活用推進計画策定に向けた方向性の決定ができています。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

